

小学校3年・特別活動 「自己のよさの伸長」

学級活動（3） 一人一人のキャリア形成と自己実現

イ 社会参画意識の醸成や働くことの意義の理解

関連：学級活動（2）イ「よりよい人間関係の形成」

使用したソフトや機能：ホワイトボードソフト 付箋機能

〈ICT活用のポイント〉

- ① クラウド上のカード（付箋）を、ホワイトボードソフトの共同編集で送り合うことで、管理や整理がしやすくなる。
- ② カードの分類・整理を端末上で行うことにより、カードのまとめ直しや、考え直すこと容易になる。また、クラウドに保存することで、見直しが容易になる。

1 題材について

（1）児童の実態

本学級の児童は、9割以上の児童が、自分にはよいところがあると感じながら生活している。友達や周りの人との関わりの中で、自分の行動を振り返り、自分のよさを見つけようとしている児童が多い。一方で、「自分のよさが誰かの役に立っている。」と、自信を持って言える児童は、半数程度しかいない。自分のよさを明確に捉えられていなかったり、友達や周りの人から具体的に認められる経験が少なかったりするからではないかと考えられる。

（2）題材設定の理由

自分のよさを明確にするためには、自分自身と向き合い、深く考えたり、自分自身のことを客観的に捉えたりしなければならない。そのため、自分のよさに気づきにくく、気付いても自信をもてないことが多い。

そこで、始めに友達のよさや頑張りを見付ける活動を行う。友達のよいところを見付けることで自分との違いや、自分のよさに気づききっかけになると考えた。また、他者から評価されることで、自分のよさを伸ばしていこうとする意欲を高めたい。次に、自分のよさをクラスのために役立たせる目標を意思決定し、実践することで、自己存在感や自己有用感を育みたい。

2 学級活動（3）の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
他者と協働し、集団の中で役割を果たすことの意義を理解し、学級生活に貢献し、自己実現を図るために必要な知識や行動の仕方を身につけている。	希望や目標をもつこと、働くことや学ぶことについて、よりよく生活するための課題に気づき、解決方法などについて話し合い、自分に合った解決方法を意思決定して実践している。	自己のよさを生かしながら、なりたい自分に向けて目標をもって努力し、他者と協働して、よりよく生きるために意欲的に行動しようとしている。

3 本時までの活動の流れ

(1) 事前の指導と児童の活動

活動の場面	児童の活動	指導上の留意点	◎目指す生徒の姿 【観点】（評価方法）
道徳の授業	道徳の授業「ぼくらしさってなんだろう」（個性の伸長）の学習を通して、自分の良さについて考える。	自分のよさを知っていることの強みを感じさせ、自分自身のよさをもっと見付けていきたいという気持ちをもてるように助言する。	◎自分らしさをもつことの意義を考え、自分のよさや友達のよさを見付けていこうという意欲を深めている。（道徳的実践意欲と態度）
9月29日 ～ 10月6日	「よいところ探し」の取組を通して、友達のよいところをお互いに見つけ、付箋機能を活用してカードを送り合う。	仲のよい友達に限らず、友達のよいところを見付けられるように助言する。 相手の頑張り、性格や行動、友達との関わりなどの視点を示し、具体的な姿を認め合えるように促す。	◎クラスの友達に関心を持ち、進んでよいところや頑張りを見付けようとしている。【主体的態度】（付箋、観察）
10月7日 帰りの会	端末でアンケートに回答する。	自分のよさの理解や友達の役に立てているかについての意識を調査し、実態を把握する。	◎自分のよさについて、進んで振り返ろうとしている。【主体的態度】（アンケート、観察）

(2) 本時の指導と児童の活動

	児童の活動	指導上の留意点	◎目指す生徒の姿 【観点】（評価方法）
つかむ 5分	1 2週間の取組を振り返る。 2 本時のめあてを確認する。	・友達のよいところ、頑張っているところをたくさん見付けられたことを確認する。 ・自分のよいところを見付ける取組でもあったことを確認する。 ・本時の学習の見通しと意思決定すべきことを明確にする。	
自分のよいところを生かして、クラスのためにできることを考えよう。			

探る 10分 見付ける 20分	3 クラウド上にあるこれまで友達から送られたカードから、自分のよさを分析する。	Point① ・そうじのこと、授業中のこと…というように自分なりに分類できるように支援する。	
	4 グループでどのようにまとめたかを伝え合う。 ○各々の端末で友達のシートを見る。 ○友達の話聞いて、感じたことをグループで伝え合う。	Point② ・発表内容がメンバーに伝わるように支援する。 ・友達のよさを認め合ったり、共感したりしながら前向きな評価ができるように助言する。 ・意見交流が目標の決定につながるよう支援する。	◎よりよく生活するための課題に気づき、話し合いを通して、自分に合った解決方法を考え記入している。 【思考・判断・表現】(発言、ホワイトボードへの記録)
決める 10分	5 これからの目標を決めて、ワークシートに書く。 ○よさを生かしてクラスのためにできることを考える。 6 本時の学習を振り返る。	・グループでの発表を参考にして、実現可能で自己評価できる目標になるように助言する。 ・前向きに実践できるように講評する。	◎よさを生かしてクラスのために自分ができていることを意思決定している。 【思考・判断・表現】(ワークシート)

(3) 事後の指導と生児童の活動

	児童の活動	指導上の留意点	◎目指す生徒の姿 【観点】(評価方法)
10月11日 ↓ 10月22日	一人一人が意思決定した目標を意識して実践する。	一人一人の目標を掲示し、意識づけをする。 振り返る時間を確保し、自己評価だけでなく他者評価も加えながら取り組めるようにする。	◎意思決定したことを実践している。 【思考・判断・表現】(チェックカード)
10月25日	取組のまとめをする。	取組を通して感じたことや、考えたことをワークシートに書く。	◎取組を通して学んだことを自分のよさと学級への貢献にふれてワークシートに書いている。 【知識・技能】(ワークシート)

4 ICTの効果的な活用について

学級活動（2）や（3）では、導入部分で児童の実態を反映させ、題材設定の理由を児童が自分自身に関わる事として受け止めることが大切である。アンケートを実施する際に、学習支援ソフトを活用することにより、短時間で作成・回答・集計が可能になる。

本実践では、道徳科の授業と関連し、「自分のよいところを生かしてクラスに貢献する」ことを目指して、「友達のよいところ探し」→「自分のよいところの発見」→「クラスのためにできること」の順で意思決定まで導いている。

B 1（個に応じた学習）

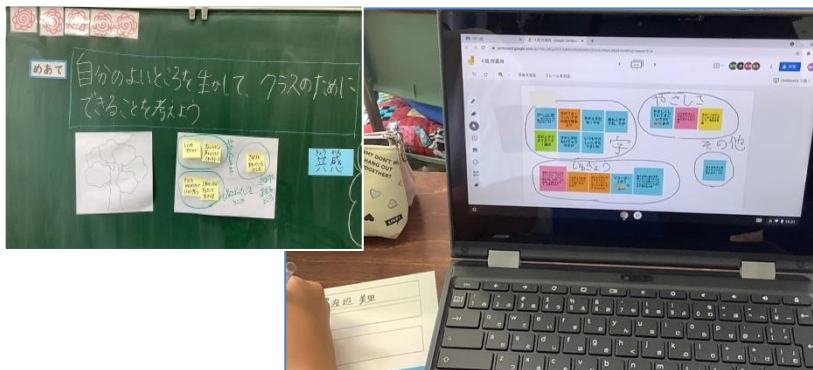
・クラウド上のカードから自分のよさを分析する。

Point①

一人一人のシートを共有することで、児童が付箋を送り合えるように設定した。



児童が意欲を持って取り組める工夫として、ホワイトボードに木の絵を背景として設定し、「よいところ探しの木」に「自分のよいところ」のカードが増えていくようにした。



教師が黒板で例示し、児童はそれを見ながら、各自の端末で実践した。

授業の後半では、背景を除いたシートでまとめ直すことで、自由な思考ができた。

Point②

各自の端末で友達のシートを見る。

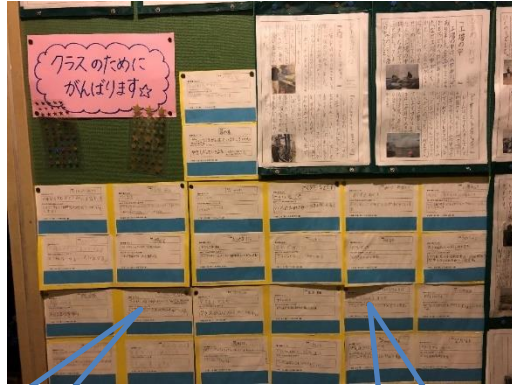


発表者のシートを自分の端末で見ることで、発表者の内容がよく分かるとともに、資料として使うことができた。

5 学級活動について

学級活動(2)や(3)では、題材に対して、児童一人一人が課題意識を持ち、話し合いを通して、その原因や解決方法を探り、自分に合った目標や具体的な方法を意思決定する(つかむ→探る→見付ける→決める)という学習過程が、学習指導要領で例示されている。また、決めたことを実践し、振り返ることで、実践の継続や新たな課題の発見につなげることが大切である。

今回の実践では、意思決定をした後に10日間の取組を行った。



チェックカードを利用した振り返りワークシート

取り組みをふりかえろう

自分の良いところ
やさしさがある。

だからクラスのためにこうします!!
クラスのためにこまめにいる人を助けたりしてがんばる。

10月11日(月)~10月22日(金)

①いいところを見つけさせてみる 感想
自分は、いいところが多いのでよかったです。タブレットでは、そうじをがんばっているおねえちゃんを書いてもらってうれしかったです。友だちはいろいろないいところがある、すごいいいと思いました。

②2週間の取り組みをしてみる
自分ではいままを2週間とりました。五人の人が星をはいてくれてうれしかったです。友だちは10こは書いてもらってすごかったです。

取り組みをふりかえろう

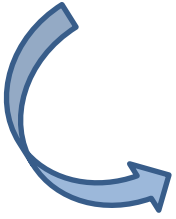
自分の良いところ
そうじをがんばります。

だからクラスのためにこうします!!
そうじをすまじみでする。

10月11日(月)~10月22日(金)

①いいところを見つけさせてみる
ぼくは、いいところ見つけさせてみて、たくさんおつかりしました。友だちのみんなもたくさんおつかりしました。

②2週間の取り組みをしてみる
そうじをすまじみでするを始めてから、綺麗になりました。友だちもクラスのためにみんながんばってました。



3年生 ○学期のふりかえり 3年 組 番
名前

○学期で自分がどのくらいできたか、○をつけよう

	よく	まあ	まあ	まあ
① 自分から進んで元気なあいさつをすることができたか				
② 友だちを大切にしようとすることができたか				
③ 体や書斎などに自分から取り組むことができたか				
④ 言葉や行動で友達を励ますことができたか				
⑤ 思ったことを進んでしつづけて、自分で調べたか				
⑥ 授業で先生や友達に積極的に取り組むことができたか				
⑦ 自分や周りのみんなのよめや喜びについて考えることができたか				

○学期にがんばったことを書きましよう

(学習)
.....

(生活)
.....

先生から
.....

家の人などから
.....

振り返りのワークシートは、キャリア・パスポートの基礎資料として、学期末や学年末に活用した。